

# たまつぱり

坂本常蔵

町政日誌  
〈5月〉

1日 ごみ処理場竣工式  
2日 農協合併設立委員会  
6日 庁議  
8日 農業所得標準協議会  
12日 消防役員会  
15日 区長会評議員会  
28日 ベリリニュー島報告会  
29日 例月出納検査

(毎月1回発行) 発行人 町長 坂本 常蔵  
昭和38年 1 月23日 第三種郵便物認可  
印刷所 さんゆう社印刷 定価10円



## 町の交通量 1日9000台が往来 近く バイパスの建設も

交通量が日ごとにふえ、いま玉造町では、一日約九千台の車が往来しています。無ぼう車がどうにかならないものか、安心して歩ける道路がほしいとの声が、多く聞かれるこのごろです。

町では、これらの交通問題にとりくみ、バイパス建設の促進を県に働きかけてきましたが、ことしはその実現が期待されています。

バイパスは市街地をさける浜から舟津までを結ぶ新しいルートが予定され、すでに測量が終わっています。

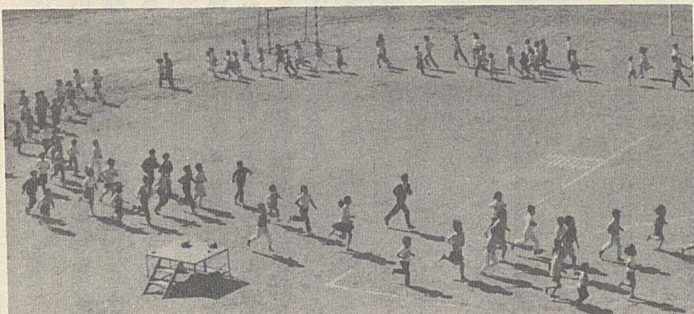
建設の計画は鉾田土木事務所ですすめていますが、町では、これらの計画に協力をして早期着工をすすめてゆきます。

着工月は明らかではありませんが、決まりしだいみなさんにお知らせします。

四十五年十一月に交通青年隊がおこなった交通量調査で八千台を記録しており、現在は九千台以上と推定されています。

とくに、午前八時から午後六時までの生活時間には一時間に五百六十台という数字がでています。

交通公害ももう少しで薄らぐことです。ご辛抱ください。



ひとむかし前までは、年金といっても「それはなんのことですか」という返事が、はねかえってききました。  
しかし、いまでは「あなたは加入していますか」という会話にとうつりかわってききました。  
十年年金の支給も始まり、年金は身近なこととして、わたしたちの生活の一部分になってきています。

あなたはもうどうでしょう？

### 納めない「年金権」がファイ

＝ 走れ 走れ 走れ

現原小学校では、朝の始業時間前に全児童がマラソンをし、からだをきたえています。毎朝、七時五十五分になると放送係の児童が五分間音楽をかけると、それに合わせて一年生から六年生まで、そして先生までがいっしょになって運動場を走ります。  
このマラソンは、はじまって半年ぐらいますが、この冬カゼをひいた子がグリーンと減ったとのことです。  
学校では、これからもずっと続け体力づくりに役立てたいと話しています。

そこで、国民年金では、ことしの六月三十日までにかぎ

#### 時効分は

6月30日までに

特例納付の方法は、役場の年金係まで申し出ていただくのと、その納付書をお渡しします。  
銀行か郵便局でおさめていただきます。

#### 特例納付の方法

年金額の引上げ（昭和47年10月から）

|             | 現在の年額   | 改正後の年額  |
|-------------|---------|---------|
| 老 齢 福 祉 年 金 | 27,600円 | 39,600円 |
| 障 害 福 祉 年 金 | 40,800円 | 60,000円 |
| 母子（準母子）福祉年金 | 34,800円 | 51,600円 |

## ごみ収集袋

10円に値下げ

◎ふくろが少なくて大きいごみを処理するのがめんどろめ、便利と安全を考えて、なるべく多くのごみを出していただくために値下げを断行したものです。

### 規定の袋を

かぶせて

ダンボールの箱などの燃えるもので、ふくろに入れられ

いままです十円だったごみ収集袋が十円に値下がりしました。  
五月からはじまった、このごみあつても、まだ一ヶ月しかたちません、その間、

◎予想よりもごみの量が少ない。  
◎燃えるものを各自で燃すので火災の危険がある。

ないものは、つぶして規定の袋をかぶせて、しばってください。  
はじめの計画で「きちんと入れしばってください」とおねがいしましたが、さきにもべたような要望が多かったため、便利な方法を選びました。これからは、できるだけごみを出しましょう。

### ピンは

ふたをとって

もえないものとして扱うピンは、ふたをとって出ししように。  
ふたがしてあると圧力で、処理機械に負担がかかり痛みやすくなります。

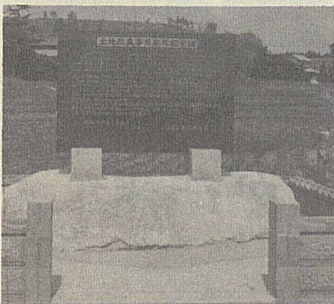
### 時間を

まもって

ごみ袋を前日に出さないでください。  
野犬や猫が破って不衛生です。

ごみあつめは、朝の七時半までに出していただくとう助かります。  
作業車が通ったあとに出した袋はあつめせんからご了承ください。

玉造上土地改良事業の完成記念碑が諸井に建立されました。  
ここは通称「富士下」というところで、整地された田がすぐ前に広がる場所です。工費は三十万円で、事業完成後六年で実現されたものです。



### 上土地改良区 記念碑を建立

つきしだい、各集積所の通過予定時間を標示板に記入します。

それまでは、七時半までに

## 交通青年隊



このグループは町の交通安全運動をすすめてゆくグループです。  
活動は、カーブミラーなどの清掃、こさばらい、また町の大

きな行事などのときに交通安全をしたりなど、作業の大半が裏方さんの仕事です。  
隊員は、青年団員が兼ねており、隊員たちの目標は、「若い人に多くみられるスビードの出しすぎ」「酔っぱらい運転」などの防止に力を入れています。

こさばらいも終って  
ちよつとひと休み

区長さん・班長さん  
業者の注文等は断って

区長さんや班長さんの家に、品物の注文とりまとめをたのみにくる業者はありませんか。先日、ある班長さんから問い合わせがあり「整理ぶくろ」の注文があつたのでとりまとめたが、どこへ申込んでよいかわからない」と聞かれました。  
このような注文は、いっさい断っていただいてけっこうです。  
なるべく手間をかけないよう、役場でも業者の問い合わせをいっさい断っています。

国民年金が、また改善されました。  
こんどの改善は福祉年金が中心です。

こがいアラカルト

わたしたちの生活は生産と消費に大別されますが、これらの生活から廃棄される種々の物質が公害という暗い影を背負ってわたしたちの生活をおびやかしています。そして公害の第一に考えられるのが環境汚染です。このことについて、国立公衆衛生院公害衛生部長、鈴木武夫先生のお話は

環境汚染の種類は

一般的には、環境汚染といえ、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、食品汚染、固型廃棄物、騒音と振動、電離放射能汚染及び熱汚染です。これらが人間の健康と福祉に關係してくるとき、環境汚染は対策が要求されてきます。ここから福祉への影響とは財産、自然界、快的な生活などへの影響を含めた広義なものです。

長期的公害のおそれ

これらの環境汚染一時期、局所の問題にとどまらず、長期的、継続的かつ広範囲の地域の問題となってきたために場合によっては、人類の将来の生存の問題を、地球規模で考慮せざるを得なかったとの認識が現在全世界を支配しているといえます。人間はその英知と肉体的、生物的特性によって、地球を利用し、開発し、現在の人間生活をきずきあげてきました。時に地球の支配者として君臨しているという錯覚さえもつてきました。地球上の生物、無生物をとわずすべてのものは人間が利用し得るかぎりにおいて有用であり、利用できぬものは無用のものと考えてきました。無用のものは地球の自然の中に放置するかまたは放棄して、地球の自然の中でこれを処理せしめるのが最上の方策と考えてました。地球の自然界はしたがって人間に完全に従属したものであるとの考えをもちつづけてきました。



国勢調査 (45年10月)

年齢(15歳以上5歳ごと)配偶関係

| 年 齢   | 男     |       |     |     | 女     |       |     |     |
|-------|-------|-------|-----|-----|-------|-------|-----|-----|
|       | 未 婚   | 有配偶   | 死 別 | 離 別 | 未 婚   | 有配偶   | 死 別 | 離 別 |
| 15~19 | 684   | 3     | —   | —   | 637   | 18    | 2   | —   |
| 20~24 | 406   | 69    | 1   | 1   | 384   | 127   | 2   | —   |
| 25~29 | 139   | 197   | —   | 2   | 58    | 291   | 1   | 3   |
| 30~34 | 33    | 366   | —   | 2   | 10    | 404   | 8   | 2   |
| 35~39 | 12    | 525   | 5   | 2   | 6     | 512   | 7   | 6   |
| 40~44 | 10    | 519   | 6   | 3   | 10    | 507   | 23  | 12  |
| 45~49 | 4     | 377   | 7   | 4   | 9     | 446   | 42  | 6   |
| 50~54 | 3     | 337   | 1   | 4   | 4     | 302   | 64  | 7   |
| 55~59 | 3     | 260   | 8   | 2   | 2     | 252   | 6   | 5   |
| 60~64 | 2     | 239   | 23  | 2   | 3     | 223   | 122 | 3   |
| 65~69 | 7     | 206   | 51  | 2   | 3     | 160   | 113 | 2   |
| 70~74 | 1     | 160   | 45  | 1   | 5     | 86    | 134 | 1   |
| 75~79 | 2     | 66    | 31  | —   | 2     | 32    | 91  | 2   |
| 80~84 | 0     | 22    | 22  | 1   | 1     | 10    | 58  | —   |
| 85以上  | —     | 6     | 9   | —   | —     | 2     | 33  | —   |
| 総 数   | 1,306 | 3,352 | 219 | 26  | 1,134 | 3,372 | 796 | 49  |

可能性がでてきたのです。人間は地球上の自然すなわち生物や無生物と対立関係にあるのではなく、それらの一員にすぎない人類という一生物であり、すべてのものと調和して、均衡を保つことによつてはじめて人類の生存と発展が将来保証されるものにならざるを得ないのです。

自然と仲よく

話がまわりくどくなりまして、自然をまもるのには、わたしたちひとりひとりだということ。公害ということばはほんの少し、自然と仲良くしましょう。

家計簿に国民年金ママの知恵

奥久慈ハイキング記

体協・野外活動部長

鬼沢 邦夫

体力づくりというタイトルのもとに、玉造体育協会の野外活動が実施された。五月二十一日に第一回目の奥久慈山行を計画したところ合計二十三名(うち男十五人女八人)の参加があった。当日は、前日の悪天候とはうってかわった良い天候に恵まれ、参加者全員、意気さかんに午前七時、玉造駅を出発した。

山頂では、すましたり、おどけたりの記念撮影。それからコースは袋田駅を目的にしての綾線を他のパ

ーティーとコースを交えながら尾根あるきだった。遠く阿武隈山脈を見渡し、久慈山を眼下にしながらのコースは、ちよつと前までの苦しみも忘れ、本当にきてよかったと連発することしきり。袋田の滝を出発したのが四時三十分、玉造町につくと陽はとつぷりとくれていた。

県政モニターに高塚利明さん

県の政策について意見をのべる県政モニターに舟津の高塚利明さんが選ばれました。この制度は、みなさんと県の行政をむすぶもので、住民からの意見をモニターが県へ要望するものです。モニターは町からひとりですが、県全体では、各種の職業、年代から選ばれ、いろいろな要望がでることになっています。

高塚さんは、農業関係、四十才台の層で選ばれたかたです。みなさんの中で、直接県に要望する機会がないかたは、この高塚さんまでお申し出ください。代弁してくれるでしょう。なお高塚さんへの連絡は(五)五六二四(舟津)です。



もう一度来たいな 下山コースで

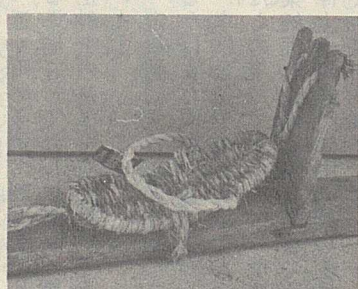
キャンプ用品を無料で貸し出し

野外活動のシーズンです。体育協会では、これら野外活動に必要な物品を町民のみなさんに無料で貸し出していきます。お気軽にご利用下さい。

たまつくりの民俗資料

ぞうりつくり (3)

ぞうりは、ふるくから用いられ、ゲタが多く併用されてきたのは明治末からです。その以前は、外出するときか雨天のときぐらいいしかゲタをはきませんでした。ぞうりは、町場(まちば)



以外では、つねに用い、はだしておこなう作業以外は老若男女を問わずに愛されてきました。いまでは見ることができません。白で餅をつくときはぞうりをはくという習慣があるのは安定感があり、きねでうたれる心配がないことと考えられます。

一条先生のおしえ

東京 高須 祐三

ふるさとを去  
つてから五十三  
年。浦島太郎が  
ふるさとに帰っ  
たときのような  
気持ちでペンをも  
っています。  
わたしの生家  
は谷島です。  
すぐ近くの関  
川橋は夏になる  
と涼風がふき、  
東京に遊学した

忘れずはげめば必ず社会人と  
して成功する」というおしえ  
が、終戦後のソ連抑留生活五  
年の月日に勝たせてくれたの  
ではないでしょうか。  
ともすれば絶望する心を勇  
気づけ再起の今日を得ていま  
す。  
谷島出身 六十八才。日本  
金属化学工業(株)ほか二社の取  
締役。  
土手を焼く  
炎むらの上の遠筑波  
(ふるさとによせて東京在住  
の高木善四郎さん寄稿)

どうなっている  
トイレの汲取料  
匿名希望 38才

お申し出のような苦情が多  
くなったため、週報中、ごみ  
処理等の欄で汲み取り料金に  
ついてお知らせを書いておき  
ました。  
近く町の条例で料金を定め  
る準備をしておりますが、適  
正料金の基準を決めたいと思  
います。  
定額制にするか従量制にす  
るかはまだ決めておりません。  
車に公認一号と書いてあつ  
たとの事ですが、この一般廃  
棄処理業(衛生車の業務の法  
律上の用語)は町の許可制に  
なっております。  
公認第一号と書いてあるの  
は町から第一号の許可証の交  
付を受けたことです。  
この問題はごみと共に今後  
解決しなければならぬ仕事  
です。皆さんの御意見を数多  
くお聞かせ下さい。

保険衛  
生課から

近く町で条例化を

霞ヶ浦の湖水が澄んでいて  
夏になると鯉の稚魚をはな  
してやる。それが霞ヶ浦の風物  
でした。  
舟だまりに「さつぱ舟」が  
つながれており、湖岸もいま  
よりは風情があつて「公害」  
などということばとはエンの  
ない日常でした。  
しかも、当時は、霞ヶ浦の  
美化に力を入れるわけでもな  
かったのに美しかったのは、  
そのような時代だったのだし  
ょう。

鯉の稚魚を……



放流

あつたあつたあつた

私は、玉造の一住民です。  
トイレの汲取料のことでご相  
談申しあげます。  
二ヶ月に一度くらいの割で  
衛生車のお世話になります。が  
料金は上がるばかり、領収書  
の発行もありません。  
だいたい、どのくらいでい  
くらになっているかもわから  
ず、先日は千五百円もとられ  
てしまいました。  
「ずいぶん高くなりましたね」  
と言ったら「四月から値上げ  
になりました」と言われ何と  
なく納得いかないまま料金を  
払いました。  
なお、車には、町公認一号  
とか書いてありましたが、町  
に關係があるのでしょうか。  
それから、町営とか何かの  
方法でスッキリした方法を考  
えていただけないものでしょ  
うか。

× ×  
× ×

子どもらん

わたしの父

玉造中 一年

内田 明子

わたしの父は関東鉄道に勤  
めています。  
汽車の中で仕事なので、  
出勤するのがまちまちで、早  
い時は午前五時、一番おそく

て午後八時などです。  
それで、一週間に一回ある  
休みの日が月曜日なので、わ  
たしと一諸にでかけることは  
めったにありません。  
母の話ですと、小さいころ  
は毎週といつてよいほど連れ  
ていってもらったそうです。  
わたしは、このように父に  
連れていってもらったのに、  
父の父、つまりわたしの祖父  
は父が七つの時に死んでしま  
い、父は、父の顔など全くお  
ぼえていないと言っています。

えんぴつけずり

四の二 金附 寛

ぼくのえんぴつけずり  
えんぴつをいれてまわすと  
ガラガラと大きな音をたてて  
でもしんの先まできね、にけずるな  
もう何ん年もぼくのつくえの上で  
はたらい、いく小々な工場だ、

いろがはげ赤いさびがでて  
古い工場になてしまった、  
でもでも  
いつまでもぼくのつくえにいてね

また祖母は父が三十五才の  
時までしか生きていなかった  
ということ。  
父は、そのように両親をな  
くしているのに、わたしはし  
あわせだと思ひます。  
いまでは、ひとりでもどこ  
へでも行けるけれど、やっぱ  
り父と一諸のほうがいいが、何かと  
ころづよいと思ひます。  
それなのに、父は、何十年  
も心細い気持ちだったろうと  
思うとつくづく感謝するばか  
りです。

それで、私は心から父を好  
きになるのです。  
そうかと言つても好きなと  
きはかりではありません。  
父はきれいな好きなので、部  
屋をちらかしたまま出かけた  
り、私の部屋以外に自分のも  
のをいたら捨てられてしま  
うのでもいつも気をくばってい  
なければなりません。  
それなのに、父の好きなお  
酒をのんで吐いてしまつとい  
うことが何回かありました。  
わたしはきれいな好きな父が  
このようなことをしたのを初  
めて見たときはとてもおどろ  
きました。

「お父さん、からだを大事  
にしてください。」と心の中で  
願っています。  
去年の秋、わたしが扁桃腺

星

玉造小 四年

滝ヶ崎 秀夫

夜、空を見上げると  
いろいろな形の星が  
ダイヤモンドのように光つて  
いる  
赤っぽい、青白いの  
き色っぽいの  
まるで  
くろい紙にはりであなをあけ  
そこから太陽を見たようだ  
じつとして  
空を見ていると  
ちがったべつの世界にいるよ  
うだ  
人こうえい星にのつて  
ほう石の山  
おいしいジュースの川  
金色の鳥  
銀の魚とあそぶ  
そんな世界に

テニスを始めて

玉造中 一年

田辺 佐知江

私は、中学生になってテニ  
ス部に入部しました。  
テニスをやる前、テニスと  
いうものは簡単だと思つてい  
ました。でも、実際やってみ  
たら、とてもむずかしいとい  
うことがわかりました。  
テニスの基礎は、玉ひろい  
とすぶりです。  
玉ひろいは、一年生中心な  
ので、ボールをなくしたらた  
いへんです。  
女生の使っていたボールが  
男生の方へいつてしまつと女  
生と男生が取り合いになるこ  
ともあります。  
すぶりは、入部してまもな  
いころは、やりませんでした  
が、このころは、時々やりま  
す。

私はテニスを三年間続けた  
いと思つています。  
でも、体が弱いので、続け  
られるか心配です。  
でも、ぜったい続けられる  
ようにがんばりたいと思いま  
す。

× × ×  
× × ×

# 今年こそ大巾に 生産者米価の引上げを、

今年もいよいよ米価運動の時期となりました。町民のみならず、新聞等でごぞんじのことと思いますが、本年は特に赤城農林大臣が生産者米価の引上げを行なう旨の発言があり、大巾引上げを待ちとる為、農業委員会・農政活動推進本部・農協が一体となつて生産者米価引上の運動を行なうことになりました。

え、時期に合せて生産者大会を六月に実施することになりました。又本年は、米価問題だけでなく米並びに農業一連の対策として取りくむ方針であります。

大会主張（スローガン）  
一、農業所得の都市勤労者並向上  
二、米価は、物価値上げの主役ではなかった。

「農業後継者クラブ  
十周年記念式典  
開く」

玉造町農村青少年クラブはその前身である四日クラブの発足から経過して本年度十周年記念式典を中央公民館において六月二十四日開催します。

式典には、これまで業績のあつた先輩各位の表彰、並びに記念講演を行ない、激動期における今日の農業経営に、あらたな決意を固め、クラブ員同志の団結と友情を強め、玉造町農業の発展に、供します。

## 出産

と



## 死亡

（47年4月）



|    |    |    |    |    |    |     |    |     |    |     |    |      |     |    |    |     |    |     |    |     |    |     |    |    |       |
|----|----|----|----|----|----|-----|----|-----|----|-----|----|------|-----|----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|----|-------|
| 飯島 | 仁平 | 森作 | 栗原 | 高塚 | 鬼沢 | 鈴木  | 磯山 | 小松  | 成島 | 小沼  | 館洞 | 赤ちゃん | 阿部  | 栗又 | 鈴木 | 吉藤  | 石田 | 高野  | 永峰 | 山崎  | 黒沢 | 理崎  | 館洞 | 氏名 | おめでとう |
| はる | 善次 | とよ | む  | 勝  | 兵衛 | 源兵衛 | いゑ | かづえ | 由松 | 勇三郎 | 里香 | 保護者  | かおり | 秀夫 | 浩二 | 恵美子 | 陽子 | 美由紀 | 貴子 | 香保子 | 民夫 | かおり | 里香 | 名  | おめでとう |
| 八五 | 七〇 | 七八 | 七一 | 八八 | 一六 | 七九  | 五九 | 三九  | 八三 | 八三  | 強  | 続柄   | 軍一  | 治雄 | 文雄 | 恵一  | 忠義 | 仙松  | 泰  | 耿二  | 忠治 | 寛治  | 長女 | 年令 | おめでとう |
| 泉  | 上  | 捻  | 捻  | 舟  | 藤  | 羽   | 里  | 浜   | 八木 | 部   | 加茂 | 部    | 藤   | 内  | 内  | 柄   | 芹  | 荒   | 沖  | 若   | 加  | 新   | 長女 | 部落 | おめでとう |
|    | 山  | 木  | 木  | 津  | 井  | 生   |    |     | 泉  | 落   | 茂  | 井    | 宿   | 宿  | 宿  | 貝   | 沢  | 宿   | 洲  | 海   | 茂  | 田   | 加  | 落  | おめでとう |

|    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 大場 | 芳野 | 笹目 | 高塚 | 阿部 | 栗又 | 小松 | 斉藤 | 理崎 |
| 武俊 | ひで | 健男 | いし | 津屋 | 茂松 | 寅松 | 吉作 | みよ |
| 七九 | 七六 | 七三 | 七〇 | 七九 | 三九 | 六九 | 七七 | 九〇 |

新座田 小座田 浜 舟津 藤井 谷島 泉里

あ = とき

△スタイルが変わって三か月がすぎましたがなじんでいただけでしたか。

△いろいろなご意見がよせられますが、その中でもっとも多い意見は、「保存がしやすい大きさ」とのことです。

△今月は久しぶりであとがきを書きました。

△出産と死亡の欄がいつもよりも多くスペースをとってしまったので、その余白を利用しました。  
△四月は亡くなったかたが多く、気候の悪さを物語っています。  
おからだにはくれぐれもきをつけてください。

△六月も中旬になり暑くなってきました。  
夏バテなどしないように。